

### 3月21日(春分の日) クリーンセンター花房落成式

平成 15 年 10 月から工事が進められていた菊池広域連合の汚泥再生処理施設「クリーンセンター花房」の落成式があり、関係者など約 130 人が出席しました。式では、福村連合長が「環境に悪影響をあたえることなく処理できる施設です。今後は地域に開かれた施設として、管理に万全を期していきたいです」とあいさつし、関係者がテープカットをしました。施設の総事業費は約 35 億 2 千万円で、菊池郡市内の約 5 万 2 千人分のし尿と浄化槽汚泥を 1 日約 100 トン処理し、ひと月約 3 トンのたい肥にします。昨年 8 月から 12 月にかけて、排水とたい肥化の試験をクリアし、同年 12 月に請負業者から同連合に引き渡されました。

「クリーンセンター花房」の玄関前でテープカットする関係者



### 3月23日(木) 県営古川兵戸井手地区 ため池等整備事業竣工記念碑除幕式

菊池市重味の生味区で、古川兵戸井手地区ため池等整備事業竣工記念碑の除幕式がありました。この事業では、開水路 39m、トンネル部分 391m の計 430m の農業用水路整備が行われました。築造後 200 年間を経過して侵食などによる脆弱化のため、側部の肌落ちや天井部の崩落が顕著であった水路管理の負担が、この事業の完了で大幅に軽減されます。また、素掘りの状態で利用されていたトンネル区間の崩落、埋没による国道の陥没を回避するとともに、中山間地域農業の発展に大きく貢献することが期待されます。

記念碑の除幕をする関係者



### 3月23日(木) 隈府バレーボールクラブ が、全国大会への出場を報告

隈府バレーボールクラブが第 3 回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会への出場を決め、同部員 13 人と監督がその報告に田中教育長を訪れました。久保黎奈(くぼれいな)さんが「周りで支えてくださる皆さんのおかげで出場できます。大会ではベストを尽くして頑張ってきます」と決意を述べると、田中教育長が「こんな機会を得たのはチャンスだと思います。県の代表として自分たちの力を発揮してください」と激励しました。全国大会は、3月 26 日(日) から 3月 29 日(水) にかけて北海道札幌市総合体育センターなどで行なわれ、同クラブは強豪チーム相手に健闘しました。現在、9 人のメンバーが週に 5 回程度の練習に汗を流しています。今後の活躍が期待されます。

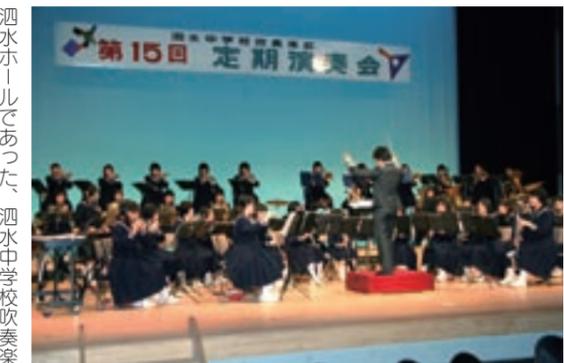
田中教育長(左)を訪れた、部員たち



### 3月25日(土) 泗水中学校吹奏楽部第 15 回定期演奏会

泗水中学校吹奏楽部の定期演奏会が泗水ホールでありました。桑原暁子先生の指揮で演奏が始まり、昨年度の吹奏楽コンクール、銀賞受賞曲「バレエ音楽、ドン・キホーテよりパ・ドゥ・ドゥ」や、旧 1・2 年生による「マーチングステージ」のほか、「演歌メドレー」や「ハウルの動く城ファンタジー」など、子どもたちからお年寄りまで、みんなが楽しめる曲が披露されました。部員の福田紗代さんが作曲した「ベストフレンド」を旧 3 年生全員が演奏したり、1・2 年生が演奏する中を、旧 3 年生が一人ひとりお礼の言葉と共に退場したりすると、会場からは大きな拍手が送られました。

泗水ホールであった、泗水中学校吹奏楽部の定期演奏会



### 3月18日(土) 菊池市健康づくり大会

健康づくり大会が泗水ホールであり、子どもたちや家族連れなどたくさんの方で賑わいました。生活習慣病と最も関係の深い「食生活」をテーマに、口から入る食べ物を見直し、いきいきと元気な生活をおくことを目的に、菊池市と菊池市健康づくり推進協議会が主催して行われました。

ステージでは、菊池市食生活改善推進協議会の食育劇や花房小学校、菊之池小学校児童の感想発表、泗水町生活研究グループ協議会の宮崎裕子さんの健康づくり活動発表がありました。入口付近のハワイエでは、骨密度測定や血圧測定など測定機器を使った生活習慣病予防の指導や、歯科検診、フッ化物塗布などがありました。

また、長崎県で活躍している、大地といのちの会代表で有機農業者でもある吉田俊道さんが「生ゴミの中には微生物たちが生きています。生ゴミの中には命があるんです」と、これまでの体験を通して小学校の子どもたちに教えてきたことを例にあげ、食べ物への感謝の気持ちを持つことと食を変える強い意志が必要なることを訴えました。参加者の中には、分かりやすい話になぜか熱心にメモを取る人もいました。

今後、健康づくり推進協議会では、生産者と消費者、教育分野などと連携して食育を中心とした健康づくりに取り組んでいく予定です。



ヘルスマイトによる食のコーナーで 1 日に必要な野菜の量を教えるクイズに挑戦する参加者



「食べ物への感謝の気持ちを持つこと」などと訴える吉田俊道さん



特設のコーナーで血圧測定をする参加者

### 2月3日(金)~3月11日(土) 子育て講演会

旧菊池市管内 6 力所の保育園で、参観日を利用した子育てに関する講演会がそれぞれありました。菊池市青少年育成市民会議主催で行われたもので、講演会終了後のアンケートでは「講演内容がよかった」「また実施してほしい」が大多数を占めました。今後も事業を継続していきながら、地域の関係する皆さんにも広く呼びかけて実施される予定です。

開催日	時間	開催地	講師	演題
2月3日(金)	10:30~12:00	第二幼楽園	大山人美氏	助産師から見た最近の子育て事情
2月4日(土)	10:10~11:30	第一幼楽園	潮谷愛一氏	乳幼児に大切なもの
2月10日(金)	10:30~11:30	菊之池保育園	潮谷愛一氏	乳幼児に大切なもの
2月15日(水)	10:30~11:30	花房保育園	大山人美氏	助産師から見た最近の子育て事情
2月24日(金)	16:00~17:00	ひかり保育園	岡田優子氏	一寸気になる子どもさんについて
3月11日(土)	10:00~	みゆき保育園	劇団すぎの子	人形劇「わらってリッキ」

### 2月6日(月) 成分調整堆肥研究グループが、畜産大賞研究開発部門で優秀賞を受賞

平成 17 年度の畜産大賞研究開発部門で、九州沖縄農業研究センターの「成分調整堆肥研究グループ(薬師堂謙一代表)」が、優秀賞を受賞しました。研究は、家畜排泄物法施工に伴う堆肥の生産量の増大に対応するために行なわれました。堆肥を、耕種農家が利用しやすいように作物別の肥料成分要求量に合わせて混合し成型処理したもので、ペレット状にもなっており、重量、容積とも通常の堆肥の半分程度で、貯蔵容積や輸送経費、散布労力が半額にできるという利点もあります。また、この研究に現地実証農家として協力した旭志弁利の岩根勇二さんも表彰を受けました。

東京都のホテルであった表彰式で賞状を手にする薬師堂さん(左)と岩根さん(右)

